

2025年度 第104回全国高校サッカー選手権大会千歳地区予選会 開催要項

- 1 主 旨 日本サッカーの将来を担うユース（18歳以下）年代のサッカー技術の向上と、健全な心身の育成を図ることを目的とし、高体連加盟チームが参加できる大会として本大会を実施する。
- 2 名 称 2025年度 第104回 全国高校サッカー選手権大会 千歳地区予選会
- 3 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、北海道高等学校体育連盟、千歳地区サッカー協会
- 4 主 管 千歳サッカー協会、北広島サッカー協会、千歳地区サッカー協会 第2種委員会
- 5 当 番 校 札幌日大高等学校
- 6 期 日 2025年8月24日（日）・30日（土）・31日（日）
[*予備日：9月6日（土）]
- 7 会 場 北海道文教大学附属高等学校グラウンド
- 8 参加資格 (1) 2025年度（公財）日本サッカー協会に加盟登録された高等学校チームで、当該団体に登録された生徒であること。
(2) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
(3) 選手は、北海道高等学校体育連盟に加盟している高等学校生徒であること。
(4) 「高体連主催大会参加者災害補償制度」に加入、または加入の意思のある者。
(5) 年齢は、平成18年(2006)年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技会3回までとし、同一学年での競技出場は1回限りとする。（「出場」とは登録やエントリーではなく、試合への出場回数を指す）
(6) チームの編成において、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成および男女混成は認めない。
(7) 部員不足によりチームを編成できない学校については、別に定める申し合わせ事項により、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(8) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
(9) ① 転校後6ヶ月未満の者（地区予選日起算）は参加を認めない。ただし、一家転住等やむを得ない場合は、支部長の許可があればこの限りではない。（外国人留学生もこれに準ずる）
② 転校の有無にかかわらず、他の連盟から高体連加盟チームに移籍する場合は、上記（9）①に準ずるものとする。ただし、この規定（9）②の適用は当該年度内に限るものとする。
(10) 選手は、在籍する学校長及び所属地区サッカー協会長の承認を必要とする。
(11) 各チームの登録選手は、（公財）日本サッカー協会発行の選手証を持参すること。写真貼付けのないものは無効とすること。（選手証とは、KICKOFF から出力した、選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またスマートフォンやPC等の画面に表示したものを示す）
(12) 外国人留学生の登録は4名までとし、試合出場は2名までとする。
(13) 参加資格の特例
① 本条（2）、（3）に定める生徒以外で、本競技実施要項により大会参加資格を満たした生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。

- ② 本状（５）のただし書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技会３回限りとする。

【大会参加資格の別途定める規定】

- 1 学校教育法第 72 条の特別支援学校、第 115 条の高等専門学校、第 124 条の専修学校、第 134 条の各種学校に在籍し、北海道高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ① 北海道高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
 - ② 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
 - ③ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失しておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し、守るべき条件
 - ① 全道高等学校サッカー選手権大会開催要項を遵守し、大会申し合わせ事項に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - ② 大会参加に際しては、責任ある教員が引率し、万一の事故の発生に備えて万全の事故対策を講じておくこと。大会開催に要する経費については応分を負担すること。

9 競技規則

- (1) 2025 年度（公財）日本サッカー協会制定の「サッカー競技規則」による。
- (2) 大会参加申し込みをした最大 25 名のうち、各試合の登録は 20 名以下とし、最大 9 名を交代要員として登録できる。登録された交代要員のうちから、5 名までの交代が認められる。
- (3) 交代回数の制限について
 - ① 試合中の選手交代は 3 回以内とする。（1 回に複数人を交代することは可能）
なお、ハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
 - ② 延長戦が行われる場合、さらに 1 名かつ 1 回の交代を行うことができる。直前の 80 分間 と合わせて最大 6 名かつ 4 回の交代を行うことができる。また、延長戦開始前および延長戦のハーフタイムでの選手交代は、交代回数に含まれない。
- (4) 脳震盪またはその疑いのある選手が発生した場合の取り扱いは、次のとおりとする。
 - ① 脳震盪またはその疑いのある選手の交代（以下「脳震盪交代」という）は、通常交代に含まれない。
 - ② 脳震盪交代は、通常交代と判別できる、別途指定する手続きで行われなければならない。
 - ③ 脳震盪交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および脳震盪交代の交代回数はそれぞれ 1 回とカウントするものとする。
 - ④ 脳震盪交代をした場合、相手チームは通常交代とは別に、1 名 1 回の交代を追加で得ることができる（以下、「追加交代」という）。ただし、追加交代と通常交代を同時に行った場合、通常交代および追加交代の回数をそれぞれ 1 回としてカウントするものとする。
 - ⑤ 1 試合における各チームの脳震盪交代および追加交代の交代人数は、それぞれ 1 名とする。
- (5) 交代要員 9 名とスタッフ 5 名（どちらも最大数）がベンチ入りできる。

10 競技方法

- (1) トーナメント方式によって千歳地区代表を決定する。
- (2) 組み合わせについては、監督会議において抽選により決定する。
今年度「高円宮杯 J F A サッカー 2025 北海道ブロックリーグ道央」における地区の上位 2 チームをシードとする。

- (3) 試合時間は、80分（ハーフタイムのインターバルは10分）とし、なお、決しない場合は、20分の延長戦を行い、なお、決しない場合はPK戦（ペナルティシュートアウト）により次回に進出するチームを決定する。
- (4) 審判割り当てについては、監督主将会議後に作成し、後日メールにて送付する。なお、不都合が生じた場合は、8月19日(月)までに審判担当宛に連絡をすること。(担当：文教大附属高等学校 仲 孝平)

- 12 懲 罰
- (1) 本大会期間中、警告を2回受けた者は次の1試合に出場できない。
 - (2) 本大会において退場を命じられた者は、次の1試合に出場できない。それ以降の処置については本地区規律フェアプレー委員会で決定する。

- 13 引率責任者
及び監督
- 引率責任者は当該校の教員で、監督は校長が認めた教職員とする。ただし、監督については種目の特殊性を考慮し、申し出を別途協議する。なお、引率責任者と監督が同一者の場合は教員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」（学校教育法施行規則第78条の2に示された者）も可とする。

- 14 参加料
- 17,000円とする（監督会議の際に持参すること）。

- 15 参加申込
- (1) 参加の可否に関わらず、「参加意思確認書」を7月15日（火）16：00までメール、またはFAXで大会事務局に送付すること。学校長印を押した「参加意思確認書」原本は監督会議の際に大会事務局に提出すること。
 - (2) 「参加申込書」に登録できる人員は、引率教員1名、監督1名、コーチ1名、選手25名以内、マネージャー2名以内とする。
 - (3) 2025年8月15日（金）必着で大会事務局に「参加申込書」をメールで送付すること。選手の変更は8月20日（水）17：00までに大会事務局に「登録選手変更届」をメール、またはFAXで送付すること。学校長印を押印した「参加申込書」「登録変更届」の原本は各チームの大会初日に大会本部へ提出すること。
「参加意思確認書」「参加申込書」の送付先
〒061-1103
北広島市虹ヶ丘5丁目7-1 札幌日本大学高等学校 小澤 忠謙
(TEL) 011-375-5311 (FAX) 011-375-2646
(E-mail) oukonnittou@yahoo.co.jp

- 16 諸 会 議
- 監督会議および組み合わせ抽選会
- (1) 日時 2025年7月28日（月）13：30～14：30
 - (2) 場所 千歳サッカー協会 恵庭市本町16番地 三宝ビル3F

- 17 そ の 他
- (1) オーダー表の本部への提出については、第1試合については開始30分前とし、それ以降については前の試合のハーフタイムとする。
 - (2) 選手証については各チームの初戦のみ、本部への提出を義務づける。
 - (3) 大会終了後に優勝・準優勝チームの表彰を行う。
 - (4) 優勝チームには千歳地区代表として「第104回全国高校サッカー選手権大会北海道大会」への参加を義務づける。
 - (5) 荒天・震災・雷等、不測の事態が発生した場合は、2種委員及び当番校による会議において協議のうえ、対処する。中断・中止・延期する可能性があることを留意のこと。